

出合いを大切にして、共に歩む地域交流をめざして

< 小学校第4学年 >

目的 進んでお年寄りとかかわりながら、お年寄りや施設の人々の思いや願いを感じ取り、高齢者に対する理解を深める。
地域で共に生きるために、自分に何ができるかを考え、実践しようとする態度を育てる。

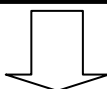
< 気づく >

先生たちが特別養護老人ホームへ行ったよ

教職員の特別養護老人ホームでの体験を子どもたちに語り、ホームの人々に関心をもつ。
敬老の日を機会に、自分の命と祖父母の存在について考える。

特別養護老人ホームでの教職員研修
・施設長や職員との打ち合わせ

「めざせ！昔遊びの達人」
・地域の老人会の人を招いて昔遊びに挑戦



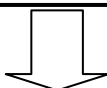
< 広げる深める 1 >

特別養護老人ホームへ行こう パート

- ・各クラスの発表をしよう
(合唱、音読、昔遊び、縄跳び、一輪車など)

特別養護老人ホームのお年寄りへの発表を通して、子どもの課題を引き出す。
特別養護老人ホームのことをもっと知りたい
いっしょに活動したい、遊びたい、教えてもらいたい
もっと上手に発表したい、違う出し物を発表したい など

施設職員との打ち合わせ



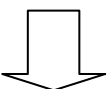
< 広げる深める 2 >

特別養護老人ホームへ行こう パート

- ・特別養護老人ホームのことをもっと詳しく知ろう
- ・施設長さんから話を聞こう

特別養護老人ホームを訪問し、施設の見学や、ホームのお年寄りといっしょに活動する。
見学した疑問点を解決するために、施設長さんから話を聞き、高齢者や施設の方々の思いを知る。
(設立の経緯、規模、入所条件、毎日の生活、大切にしていること など)

道徳との関連
「ネコの手ボランティア」(大阪書籍)
・働くことの大切さを知り、進んで働く



< 計画し、実践する >

特別養護老人ホームへ行こう パート

- ・自分でテーマを決めて、計画・準備・練習をする
「探険」「お手伝い」「お話・遊び」「発表」の各グループ

自分のテーマについて、計画・準備・練習・まとめを行い、課題を追究する。

探険グループ

- ・施設探検
- ・棟の様子
- ・職員の仕事ぶり

お手伝いグループ

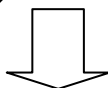
- ・施設の掃除
- ・手紙の代筆
- ・おしぼりたたみ

お話遊びグループ

- ・自分のことを話す
- ・昔の歌を歌う
- ・すごろく、かるた
- ・トランプ、昔遊び

発表グループ

- ・昔の遊び
- ・縄跳び
- ・こま、けん玉



< 振り返る >

報告会でお家の人に伝えよう

- ・これまでの活動を振り返り、やってきたこと、
わかったことをまとめる

これまでの活動を振り返り、自分の成長に気づく（自己評価する）
子どもたちの取り組みを保護者に伝え、高齢者について家庭での共通の話題に広げる。

5年生以降も、ホームとの交流を継続



【学習を進めるにあたって】

- ・祖父母や地域のお年寄りとの交流などに関連・発展させると効果的である。
- ・特別養護老人ホームへは、その後の継続的なかわりて、学習を発展させることができる。
- ・特別養護老人ホームの施設規模、入所者数、入所者の状況などを踏まえて、実態に応じた対応や活動が必要である。